

道東地区教会連合会機関誌



道東 う ほ う 光 報



'DÔTÔUKÔHÔ', Journal of KONKOUKYOU East Hokkaido reg., No.18 Apr.,2007

前向きに生きていこう

釧路教会長 江郷繁樹

金光教団は昭和四十三年の全教大会を機に二課題を掲げ、御取次成就生活運動の収束として「頂く信心から生み出す信心へ」と新出発させた。

以来、教祖百年祭には、儀式・服制・拝詞を改め、「金光教典」も刊行された。

百年祭後、社会に向かつて『金光教宣言』が掲げられ、信奉者を対象に「良い話をしていく運動」が始まり、金光教は、教団も教会も信奉者も新たな出発を求め、信心の体質が変わっていくはずでした。

しかし、平成十五年十月十日に新たな教祖像が求められる中、「金光大神」が刊行されましたが、金光教の長い歴史と伝統からか、金光大神の信心のすばらしさからか、個々人の人徳（神徳）を磨くために「金光大神の生きられ

方」が手本になり、いわゆる信奉者の信心（人間）を磨く体質から抜け出ることができませんでした。

金光教の信心体質を問うとき、信心する者が社会生活を送る中で「そこに問題が起きたときに、どう考えどう行動するか」が問われています。

例えば学校で「いじめ」が問題になっていくが、その学校に子供を通わせる親として、「いじめにどう取り組んだら良いか」を考え行動する。例えば児童生徒をねらう犯罪が増えているが、「そういう犯罪者とどう向きあったら良いか」を考え行動する。例えば近親者によ殺人が増加しているが、「何故に親が子を殺し、子が親を殺すことになるのか」、わが家庭を振り返りながら共に考え行動する。さらに、例えば地球規模で格差

社会が、テロの問題が、温暖化がと問題は山積みされている。

こういう問題は、身近な問題から地球規模の問題まで、そのことに携わる（あるいは問題にする）信奉者が「もしここに教祖様がいたらどう対応するだろう」と考え行動していくことが大切なことであって、金光大神の信心をすればとか、金光教に入信すれば問題が解決されるという問題ではないはずだ。

金光教信奉者は、日々信心の稽古をさせて頂きながら社会生活を送っているが、教祖様から「人が人を助けるのが人間である」と教えられ、人が助かる生き方になるようにと願われているのだから、ここからの生き方が「神願成就」になるように考え行動したい。

釧路教会

釧路市宮本一丁目五番二二号
TEL 〇一五四―四一―一三五―
FAX 〇一五四―四一―一三六―

老齡化社会といわれて久しいが、教会も間違いなく老齡化の渦の中にあります。

教会長は昭和四十三年に釧路に赴任してきましたが、それから間もなくの頃、信奉者がお世話をしている老人クラブの方々と一緒に慰安旅行をしたことがありました。阿寒のホテルでしたが、お風呂に入って、夕食を食べに食事の部屋に入り、老人クラブの人々と、信奉者の方々が並んで食卓に座っているのを見ると、どちらが老人クラブの方々と、どちらが信奉者の方々か、同じように見えて驚いたことを覚えています。

それから四十年近く経って、「先生は、釧路に葬儀をするために来たようだ」と、池亀徳五郎さんに言われたことがありますが、その意味で沢

山の方々を神様の元に送ってきました。その池亀さんもご帰幽になられてもう十年以上になります。本当に月日の経つのは早いものです。

自分も六十五歳になり、老人の仲間に入りましたが、依然として周りには「ご老人」の方々が多く、若い人々は少ないようです。

教会というのは、若い人が来にくいところなのでしょう（江郷）

北見教会

北見市寿町三丁目五番一号
TEL 〇一五七―二四―七四七四
FAX 〇一五七―二四―七四七四

布教九十年祭をお仕えしてから早くも半年になり、年月の過ぎる早さにただ驚くこのごろです。

北見教会の布教記念祭のことは四十五年祭から覚えていますが、年祭ごとに参拝者も少なくなっているようです。今日の時代が物質的にも、お

金の回りもよくなつて神仏に願う心が少なくなっているということでしょう。

金光教の信心をする人は何を願い、何を求めているのでしょうか。私たち信奉者は「教祖様が願う信奉者でありたい」と思います。

本年も、五月、十一月のご大祭を中心に、毎月の月例祭、月例霊祭が執行されます。その他の行事も予定させていただいておりますが、信奉者一同が教会に心身共に足と心を向けることができましょうに教会長先生とともに願っております。（横畠）

帯広教会

帯広市東四条南八丁目四番地
TEL 〇一五五―三三―六八三五
FAX 〇一五五―三三―六八三五

今年は布教八十五年を迎え、責任役員、信徒総代、信奉者一同、改めて信心に生きる喜びを求め教会活動、信徒会活動を行ってまいりたいと

願っております。

一つには教祖伝「金光大神」を元にもう一度頂き直し、信心を深めさせていただきたいと願っています。

また信徒会活動、特に婦人部の活動について、今年も五月六日（日）婦人部企画第五弾としてうどん打ちを開催いたします。昨年は講師を呼び蕎麦うち講習会を開催しました。終了後個人的に改めて蕎麦打ちを習う人や自宅で蕎麦が、この度、便利になったインターネットで、「美味しいうどん打ち」で検索をし、簡単に短時間で楽しめる内容がありました。用意するものは、中力粉、水、塩、ナイロン袋とあと体力のみです。これでコシのあるうどんが出来ます。今度はこれを利用し、講師もなく信奉者一人ひとりが工夫し、友人等も誘い幅広く楽しく行いたいと思います。よろしければ皆さんもどうぞご参加ください。

また、今年は布教八十五年ということもあり、屋根の補修及びペンキ塗りを行う予定です。素人がしますので怪我過ちのないよう行いたいと思います。

帯広教会 天地金乃神大祭は四月二十二日(日)午前十一時三十分より執り行います。(田中)

滝上教会

紋別郡滝上町元町士別通り

滝上教会は教会長の交代手続をしているところですが、昨年の十二月に見高サダ子さんが帰幽になり、そのお葬儀に網走の菊川先生のお手伝いをいただいて、冬の滝上に行つて来ました。この時、菊川先生が運転してくれましたので、冬の道路のことはあまり気になりませんでした。それから一月に入つて見高さんの五十日・合祀祭があり、三月十六日には吉本国男さん

が帰幽になり紋別に行つて来ました。

この二回は、一人で運転してましたので、雪の多さと路面凍結、ちよつと風が吹くと吹雪になり、前が見えないことに吃驚しました。神様は、まだまだ見えない修行をさせていただきます。(江郷)

十勝教会

池田町旭町一丁目九番地二二
TEL 〇一五五七二一三三二
FAX 〇一五五七二一四二三

昨年同様、雪の少ない冬が明け、境内では早くもチューリップの芽が顔をのぞかせています。

十勝教会では昨年から毎月二十一日の月例祭の後、千鶴子先生を中心に「金光大神」の音読会を開いています。もともと薫別講社の月例祭で行っていたのですが、本の内容を声に出して読むことで教祖様の生き方や信心を理解す

ることだけにとどまらず、脳の活性効果もあり(痴呆の予防にもなります)、一石二鳥の内容だと好評をいただいております。参加できない方も、一度自宅で「声に出して読んで」みてください。(玉置)

網走教会

網走市北四条西一丁目六番地
TEL 〇一五二四三三九五四
FAX 〇一五二四三一三九五四

私共が網走教会の後継にお引き寄せ頂いて今年で十年目を迎えさせていただいております。この十年振り返ってみると長かったようでいてあつという間でした。当初、まずは十年の辛抱をしなさいと言われて送り出されてきたのですが、果たしてこの十年でどれほどお育ていただいたかばかり知れません。

連合会の仲間入りとしての十年、先生方に暖かくご指導ご教導を受けての十年、ご信者さん方と触れ合つての十

年、色々なことを学ばせていただきました。心から、この道東の連合会の一員に入らせていただいたことをありがたく思っています。

そうした神計らいに感謝の意をこめて、網走教会では、天地金乃神大祭に合わせて教会後継十年祭をお伝えさせていただきますことになりました。

この十年祭を期に、これからも連合会のご教導ご鞭撻を頂きながら、いよいよ連合会のご用お役にお使い立て頂いて、人の助かるご用に邁進してまいります。(菊川)

各教会大祭日程

春 秋

釧路	5月27日	10月21日
北見	5月3日	11月3日
十勝	4月15日	11月18日
帯広	4月22日	11月11日
網走	5月20日	10月28日
滝上	5月19日	未定

道東地区教会連合会総会（報告）

▼平成十九年度の道東地区教会連合会総会ならびに役員研修会が左記の通り行われました。

日時 平成十九年三月二十五日（日）

十時三十分～十五時

会場 釧路市阿寒町阿寒ビューホテル

出席者 十五名（教師、信徒委員）

内容 平成十八年度行事、会計報告。

平成十九年度行事計画、予算案について。

案件はすべて了承されました。

▼役員研修会

「よりよい教会をめざして」

内容 提言を受けて懇談

提言 「参拝とご用」

網走教会長 菊川松次郎先生

あいよかけよの生活運動

願い

わが心の神に目ざめ
祈り、対話、行動をもって
神を現す生活をすすめ
共に助かる世界を生みだそう

道東地区教会連合会ホームページ <http://city.hokkai.or.jp/~mtamaki/DOTO>

★平成19年度 道東地区教会連合会研集会・道東地区「あいよかけよの集い」

・日時 平成19年6月16日（土）～17日（日）

・会場 北見教会

●第1部 連合会研修会

日時 6月16日（土）14時～17時

テーマ「教祖様の伝えたかったこと」

内容 提言をいただいて懇談

※研修会終了後、懇親会を予定しています。

●第2部 あいよかけよの集い

日時 6月17日（日）9時～13時

テーマ「共に助かる」

内容 テーマ懇談

提言 田辺忠興氏

（運動推進員・留萌教会在籍輔教）

★第7回道東地区教会連合会

交流パークゴルフ大会

・日時 平成19年7月15日（日）

・場所 浦幌パークゴルフ場

・当番 帯広教会

詳細が決まり次第ご案内します。

★道東地区青年交流会

・日時 8月25日（土）～26日（日）

・場所 未定

・内容 青年信奉者の交流と懇親
懇親中心の企画です

詳細が決まり次第ご案内します。

★教区少年少女キャンプみどりのひろば

・日時 8月3日（金）～5日（日）

・場所 北見市富里湖森林公園

・内容 オリエンテーリングなど

・参加費 3000円

★教区青年の集いどさんこパーク

・日時 9月15日（土）～16日（日）

・場所 旭川市近辺

・内容 金光教についてのQ&A
懇親会